

千葉工業同窓会報

平成27年3月1日

第26号

発行 千葉工業同窓会



千葉工業高等学校の各科の実習風景

目 次

女子会「レディス・ビオラ」スタートしました	
古川千枝子	2
昭和38年卒3科合同クラス会を盛大に開催 金子 駿	3
ラグビー部OB会総会が同窓祭当日に母校で開催 吉田意人	3
平成26年度卒業式(30M B)鎌倉で開催 山崎克英	3
第52回技能五輪全国大会に出場して 後藤尚紀	4
寒川校舎跡記念碑の一時撤去について	4
“同窓会に参加し、元気で楽しく長生きをしよう” 深山 傳	5
「普通高校ではもの足りない君」へ 國馬隆史	5
総務委員会の活動報告 金子 駿	6
環境整備委員会の活動報告 大野繁樹	6
ようこそ千葉工業同窓会ホームページへ	6
同窓祭実行委員会のこの一年	7
同窓会総会出席の状況	7
「千工祭」に同窓会が参加	8
印西の私設美術館19年の歴史に華 管理の北詰栄男さん(21M)振り返る	8
事務局報告 長嶋孝雄	9
平成26年度同窓会寄付金のお礼	9
「千葉工業高等学校創立80周年記念事業募金」のお願い	9
レクリエーション委員会 活動報告 布施敏雄	10
• ゴルフ同好会 • ハイキング同好会 • 園芸同好会	
• 麻雀同好会 • グランドゴルフ同好会	

千葉工業高等学校創立80周年記念事業募金趣意書	1 2
千葉工業高等学校創立80周年記念事業募金要項	1 2
周年記念事業とは	1 3
南總支部長就任のご挨拶	1 4
千葉市支部長就任のご挨拶	1 4
京葉支部長になって	1 4
近藤幸治	1 4
支部トピックス紹介	1 5
①南總支部 ②外房支部 ③千葉市支部 ④京葉支部	
⑤市原市支部 ⑥北總支部 ⑦東葛支部	
千葉工業高校ニュース	1 9
• 千葉工業高に感謝状千葉県共同募金会から	
• ラグビー部千葉工業高と市立鎌子高千葉・鎌子で合同チーム	
• 超難度&超難関電競3種に2人合流、千葉工業の桐林君&松本君	
千葉工業高校 この1年	2 0
• 募金感謝状・同窓祭・レゴ・マイントーストム・校内大会・文化祭(千工祭)	
• 体育祭・総合技術コンクール・剪脚公演・創立記念講演会・ふるさとまつり	
• ベトナム国際交流事業・地域の方々との避難・消化・飲き出し訓練・費賄取扱	
• 引退部・体操部	
平成26年度 進路状況	2 2
千葉工業同窓会 役員名簿	2 2
千葉工業同窓会報第25号寄付金ありがとうございました	2 3
編集後記	2 3
第30回記念「同窓祭」開催のご案内	2 4
同窓会幹事会の開催	2 4



女子会「レディス・ビオラ」スタートしました



北総支部 古川 千枝子 (38C)



華道部の女子生徒(昭和37年)

昨年の「千葉工業同窓会報」の支部トピックスで紹介された記事がきっかけとなり、本部より「女子会」をつくりませんか」と声を掛けさせていただきました。

早速、北総支部の藤田みどりさん(39C)三井かつ子さん(39C)京葉支部の早邊利子さん(38E)小林迪子さん(34C)4人に連絡をしました。北総支部より3名、京葉支部は早邊さんの参加が決まり、4月15日(火)佐倉市の森のレストラン・クオーコにて「発足準備会」を設定。

金子副会長より「南総支部の高橋実里さん(H6I E)が地区総会に出席された」との情報をいただき連絡の結果「参加OK」の返事をいただきました。もう一人、以前「同窓祭に参加された」正宗(小川)英美江さん(H7EM)に連絡、「勤務があり、平日の参加は無理です」とのこと、次回は日程の設定を考えましょう。



発足準備会 平成26年4月

4月15日(火)八重桜が咲き、藤が勢いよく蔓を伸ばす森のレストランに5人が集合。

高橋さんは初対面。同窓生という絆は強く在校当時の話、そして同窓会に参加しても男性ばかりで話すことも少なく、居場所がないように思うなどの声が聞かれました。

会の名称は「レディス・ビオラ」です。様々な色があり、小さくても丈夫な花です。

7月に入り、新たに支部役員さんから紹介いただい



第1回「レディス・ビオラ」食事会 平成26年10月

た方に連絡し、市原市支部の田中治子さん(60IE)から「協力します」の力強い言葉を頂きとても嬉しく思いました。

10月4日(土)千葉市中央区にて、第1回の「レディス・ビオラ」を開催しました。

千葉そごう入口、11:00集合です。初対面の田中さんに会えるかしらと不安でしたが…。

当日の参加者は、早邊利子さん、藤田みどりさん、三井かつ子さん、田中治子さん、根本久美子さん(61IE)、金沢萌衣さん(H23EM)、古川の7名です。

自己紹介に始まり、在校当時の話、「津田沼校と生実校」の違いや同じことに驚いたり、同窓祭に「レディス・ビオラ」の席を設けてほしいとの声がありました。

「レディス・ビオラ」としての人員増加は期待できると思うが、果たして、同窓会の発展に繋げることが出来るか疑問と云う意見も出て、生実卒業生の同窓会に対しての気持ちを汲み取りたいと思いました。もっと「同窓会」のPRをすべき、吹奏楽の関連で知っているが「同窓祭」のあることを知らない。「クラス会」も開催していない等々、話題は尽きません。そして、「私、1週間前に入籍しました」の発言に【おめでとう!!お相手は?】大いに盛り上がり。年2回は会えるように次回は、27年4月4日(土) 桜の季節にお会いしましょうと決定。

女子卒業生の皆さん、どうぞお出かけください。

連絡先：古川 千枝子(38C) 043-489-5750

田中 治子(60IE) 0436-43-9666

今回は参加できなかった方のコメント

高橋さん：子供の部活の送迎のため

正宗さん：8月末、出産のため

牧さん：10月は子供の行事が多くて参加できません。

羽生さん：家事都合のため



昭和38年卒 3科合同クラス会を盛大に開催

金子 衛 (38M)



パーティーはあの頃大流行した舟木一夫の「高校三年生」の大合唱で始まりました。

還暦を記念して3科合同クラス会を行ってから丁度10年目のこの日(11月14日)、同じ会場(京葉銀行文化プラザ)に、「同級生全員でお互いの古稀を祝おう」とのコンセプトのもと、4名の女生徒を含む62名のクラスメイトが集まりました。

胸の名札は顔写真付きですが、この写真は高校の卒業アルバムからとったもの。当然のことながら皆若さ

いっぱいの顔です。人によっては現在との落差に愕然とさせられることも。さらに名前の下には当時の加入部活名が入っており、話題には事欠きませんでした。

さらに校章と校歌が入った携帯ストラップと葉も準備し、名札と共にお土産としてお持ち帰りいただきました。

当然ながらパーティーは大盛り上がりでしたが、途中で行ったbingoゲームでは年齢を忘れて大興奮の2回戦でした。

最後は全員で「紅燃ゆる」の校歌齊唱で熱気は最高潮に達した後、斎藤応援団長(当時)による「フレーフレーハ葉工」のエールで楽しかった3時間の幕を閉じましたが、あちこちから「今度は喜寿でやってくれ!」との声が上がっていました。



ラグビー部OB会総会が同窓祭当日に母校で開催

ラグビー部OB会幹事長 吉田 意人 (H1M)

4月20日(日)、第29回同窓祭当日の10時より本校情報棟にてラグビー部OB会総会が開催されました。我々ラグビー部は全国大会出場4回を数える伝統ある部ですが、これまで本格的なOB会組織が存在しませんでした。

そんな中、昨年(平成24年)の創部60周年を機にOB会組織を立ち上げようという気運が高まり、記念すべき第1回OB会総会が開催されました。総会では、初代会長に推挙された中村勇三郎氏(38M)から「現役部員にグラウンドで直接指導し、技術・スピリットを伝えたい」との力強いご挨拶をいただきました。会を通じてOBの相互交流と、現役部員との交流が活発

になることにより、ラグビー部のさらなる躍進が期待できます。他の部の皆様にも是非OB会組織を立ち上げる事をお勧めします。

毎年OB総会と同窓祭の日程を合わせ、同窓祭に多くのラグビー部のOBが揃うようになればうれしいです。



同窓祭参加のラグビー部OBの皆様 筆者は右端



平成26年度 寿限無会(30MB) 鎌倉で開催 山崎 克英 (30MB)



参加者(井原、石橋、大塚、小倉、片岡、関口、杉田、高橋、多部、宮原、福島、古川、保坂、山崎、の各氏)

昭和30年機械科B組の卒業生のクラス会は友情が今後とも永く続くようにと“寿限無会”と命名した。毎年開催してきたが、今年は喜寿の祝いを兼ねて4月22、23日1泊2日で鎌倉で行った。

参加者14名。若かりし昔に戻り、思いで話やら、友の消息やら、最近の話題やらで、論議風発大いに盛り上がり楽しい会合であった。また、翌日は晴天に恵まれ、鶴岡八幡宮を参拝した後、来年の再会を約し解散としたが、その後はそれぞれ古寺散策等で新緑の古都鎌倉を満喫した。

金子 衛
生徒会長
幹事部



第52回 技能五輪全国大会に出場して

株日立産機システム 後藤 尚紀 (H23EM)



完成した部品



組み立てた状態



作業風景

2014年12月1日、この日、1年に1度開催されるものづくりの祭典「技能五輪全国大会」が、激闘の末閉幕いたしました。

23歳以下の若者の技能レベル日本一を争う大会で、全41職種に分かれ合計1200人もの選手が出場しました。

この大会は、若者に対し、技能に身近に触れる機会を提供し、広く国民に対して技能の重要性・必要性を強くアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としています。

更に、今年の全国大会で優勝すると、2015年8月に行われる「技能五輪国際大会」へ進出することができます。この国際大会は、2年に一度世界各国で開催されていて、次回はブラジル・サンパウロで予定されています。

私が挑戦したのは、およそ80名が参加する「旋盤職種」です。「旋盤」という機械を駆使し、5つの材料から図面どおりに部品を削り出し、その寸法精度と美しさを競います。優勝すると世界大会に進めるという事で、金メダルを目指して訓練してまいりました。

結果は…、あと一步のところで表彰台に届かず、金・銀・銅の一つ下、「敢闘賞」でした。トップを目指していただけに、悔しさが残りました。ですが、厳しい訓練を経て、精神的・体力的に大きく成長する事ができ、高度な技術を学ぶこともできました。貴重な勉強をさせて頂いたことに感謝し、この経験を今後の会社生活、そして自分の人生に大きく活かしていきたいと思います。



寒川校舎跡記念碑の一時撤去について



君待橋公園内にある寒川校舎跡記念碑が、公園下の貯水槽工事のため撤去されています。工事期間は2年で、工事完了後は、原状復旧される予定です。



“同窓会に参加し、元気で楽しく長生きをしよう”

千葉工業同窓会長 深山 傳 (38E)



早いもので、2011年3月11日に発生した「東日本大震災」も4年目を迎えようとしていますが、未だ復旧・復興が進んでいないのが現状です。

この復旧・復興を風化させいためにも、スピード感を持った対応が望まれます。

間もなく同窓会を預かって2年を迎えますが、「元気で明るく楽しい同窓会」を目指し、課題でありました“財源の確保”も昨年、各支部の皆さんのご協力をいただき「一般財団法人千工会」のご理解を得て確保できました。

併せて「支部会員の増員対策」の諸方策も策定し、本部・支部が一丸となって取り組んでおり、少しずつ会員の増加する事を願っております。

同窓会の会員の皆さん、是非、生まれ育った地域や居住している地域での各支部の行事に参加され「元気で楽しい同窓会」を実感して下さい。

また、女性も二百有余名の方々が母校を卒業され、種々な場所で活躍されているようです。この女子力に大いなる

期待を抱き、女性陣の協力を得て「女子同好会(レディス・ビオラ)」を平成26年に立ち上げる事ができました。

数多くの女性がこの「レディス・ビオラ」に参加し、有意義な時間と同窓生の親睦と融和を図ることができたようです。皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、母校も平成28年に創立80周年を迎え、母校・PTA・同窓会が一体となり「千葉工業高等学校創立80周年記念事業実行委員会」を立ち上げ駆け出し検討を推進しております。

実行委員会の情報は“会報及び同窓会ホームページ”でお知らせしてまいりますので、多数の卒業生の皆さんのご参加をいただき、創立80周年を盛大に有意義な記念事業になるようご協力をいただきますようお願いします。

また、例年母校で開催している「同窓祭」も平成27年には第30回を迎える6月28日(日)に記念すべき同窓祭を「JFEみやざき俱楽部」で開催します。詳細は“会報及び同窓会ホームページ”で掲載します。皆さんのご参加をお待ちしております。

千葉工業同窓会の主役は卒業生の皆さんです。卒業生一万有余名の積極的なご参加をお待ちしております。

「普通高校ではもの足りない君」へ

千葉県立千葉工業高等学校長 國馬 隆史



同窓会の皆様には、ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から、母校の教育活動にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。私は、同窓会に参加させていただき、毎回「巧みの先達」にお会いすることを楽しみにしています。

さて、平成24年3月に発表されました「県立学校改革推進プラン」によって、本校は、県内の工業教育の拠点校として、「工業系高校人材育成コンソーシアム千葉」の事務局を設置しました。いわば「工業高校の応援団」と言った位置づけでしょうか。コンソーシアムでは、今年8月、イオンモールで開催された「産業教育フェア」でのポスターセッションや、2月に開催予定の「課題研究発表会」など、企業・大学・行政との連携による「目に見える事業」を実行します。生徒たちのプレゼンを見てあげてください。

また、平成28年には大学進学に特化した、千葉県初の「理数工学科」を設置します。工学の基礎とそれを支える科学技術を学び、理工系大学に進学することを目標とし、将来、世界で活躍するスペシャリストを育成します。工学の基礎技術だけでなく、「ものづくりの心」を受け継ぐ生徒を

育成します。ロボットやタブレットなどの最先端技術に触れて、自らの興味・関心に応じた問題解決型の実習を取り組みます。さらに、数学・理科・英語の教科にも重点を置いた教育課程で、大学進学を目指します。今、千葉大学高大連携企画室と連携して、工業高校3年間と工学部4年間の7年間のシームレスな教育課程を作成中です。さらに、7時間授業や土曜授業を模索中で、進学塾とのサテライト方式や同窓会「千工塾」(同窓会の先達の講師による授業公開)等を考えています。お子様、お孫様にお薦めください。

そして今年も、姉妹校交流でベトナムのハノイ工業職業訓練短期大学を訪問します。今年は、ホーチミン市まで足を延ばす予定です。ベトナム人は、反日感情は一切なく、科学技術先進国の日本に憧れていて、日本人として誇りを感じます。国民性も昔の日本人そっくりで、シャイで勤勉で、家族思いで黙々と働きます。帰国したら、機会を見つけて報告させていただきます。生徒たちは、「グローバルな人材ではなく、人財」になることでしょう。「普通高校では物足りない君」へ、と、中学校に呼び掛けています。

間もなく創立80周年記念事業を催すことになります。一般財団法人千工会や同窓会の方々の御支援を賜りますようにお願い申し上げます。

総務委員会の活動報告

総務委員長 金子 衛 (38M)



昨年度は同窓会本部に「予算検討委員会」と「会員増強委員会」の二つの特別委員会を設け、各々数度の会合を開き、課題と対策の検討を行つてきました。

その結果、「予算検討委員会」からは“同窓会活動における適正予算”と言う事で、平成26年度の支出計画とこれに見合う資金計画についての答申を得ました。

特に資金計画については、答申通りの内容で一般財団法人千工会からの助成金が得られることになり、順調に諸行事が進められて参りました。

一方「会員増強委員会」は、“新規支部会員、特に生実世代の同窓生の獲得方策”を種々検討しておりましたが、なかなか決め手がないのが実態でした。

そんな中、この委員会から『女子卒業生だけの会を組織しては如何か?』との提案がなされました。

女子卒業生は近年急増しており、200名を超すOGが活躍されているという情報もあり、早速女子会を立ち上げることとし、北総支部の古川千枝子さん(38C)に取りまとめをお願いし、女子会『レディス・ビオラ』を立ち上げて頂きました。女子会の活動内容は別掲。

我々の予想を超えるスピードで発起人会、第1回会合と進んできていますが、この女子会の今後には様々な展望が見込めるものと確信しているものであります。

さて、来年の11月には母校創立80周年記念祝賀会の開催が決まっています。この行事は学校、PTA、同窓会が一体となって運営にあたるものであります。同窓会としましてもこの費用の分担を行うことになります。

具体的には本号と来年の次号で“同窓会の皆様の熱き心”を頼り、ご寄付をお願いさせていただきますので、宜しくご協力の程お願い申し上げます。

環境整備委員会の活動報告

環境整備委員長 大野 繁樹 (36M)



学校主体で実施3年目となり、年2回の予定で1回目の植栽は平成26年6月26日(木)に実施しました。

参加者は美化委員の生徒12名、先生6名、PTA役員4名と同窓会環境整備委員11名で30名を超える皆様の協力で、マリーゴールド、サルビアを主体に約400本の花を手際よく、バランスよく植栽しました。花も元気よく、長く綺麗に咲いてくれました。

2回目は卒業式、入学式前の2月頃の予定です。母校を訪れる人たち、そして生徒、父兄の皆様にも花の存在を意識できるように植栽の計画をしたいと思います。

多くの皆様方の参加、ご協力をよろしくお願いします。

ようこそ 千葉工業同窓会ホームページへ
<http://chibakogyo-dosokai.jimdo.com/>



千葉工業同窓会ホームページには、本部のお知らせ、役員・組織、事業活動、支部総会・行事、寄付のお願い、同窓会報、規則等掲示しております。

本部・支部の行事案内の変更・中止を随時変更しておりますのでご利用ください。

千葉工業高校、一般財団法人千工会、南総支部、千葉市支部、東葛支部のホームページにもリンクしています。ぜひご覧ください。

同窓祭実行委員会のこの一年

同窓祭実行委員長 宮崎 一雄 (42C)



深山同窓会長あいさつ



園馬校長あいさつ



後藤尚紀氏プレゼンテーション



在校生吹奏楽演奏



在校生・O B O G 吹奏楽合同演奏



会場風景

平成26年4月20日(日)に「第29回同窓祭」を母校にて開催しました。当日の天候は曇りでしたが、県内外からの会員をはじめラグビー部OB会、吹奏楽OB・OG会、千工吹奏楽部等多くの参加をいただき会場内は盛り上がっていました。

同窓祭のオープニングは「校旗入場」旗手を努められた早川亘先生(H16E)の、その両手にしっかりと握られた校旗を見ると、一気に学生時代にタイムスリップするのも伝統の力でしょうか。

続いて、京葉支部川村義郎総合司会(40M)と高橋博氏(49C)の進行により、物故者に対し黙祷を行い哀悼の意を捧げ、以下式次第に従い同窓会長挨拶、校長挨拶、来賓祝辞等と進行しました。

今回は、現役高校生等との交流の場にしたいと母校に依頼し、平成25年度技能五輪旋盤部門最優秀賞の後藤尚紀氏(H23EM)に講演をお願いすることができ

ました。また、金子衛副会長の音頭による乾杯後、千工吹奏楽部と吹奏楽OB・OG会による合同演奏が続き、会場を盛り上げていただきました。その後、喜寿となる方には会長から粗品の贈呈がなされました。

終盤は恒例の検見川、津田沼、生実の校歌齊唱で一段と盛りあがり、学ぶ地は異なっても千工同窓生としての一体感を感じた同窓祭も無事終了しました。

【活動状況】

- 平成26年4月20日(日)「第29回同窓祭」
- 平成26年7月18日(金) 第29回反省会
- 平成26年12月8日(月) 第30回実行委員会
- 平成27年2月26日(水) 第30回実行委員会
- 平成27年6月28日(日)「第30回記念同窓祭」
予定

会員の状況 (平成26年3月31日現在)

科別	工業学校					工業高校		総計
	本科	第二本科	二部	補習科	併設中	全日制	定時制	
全日制	工業化学科	562	184	88	44	180	4,312	5,370
	機械科	303	175			183	4,225	4,886
	電子機械科						2,139	2,139
	電気科	288	159			182	5,190	5,819
定時制	情報技術科						1,558	1,558
	電気科						1,212	1,212
	機械科						1,416	1,416
	合計	1,153	518	88	44	545	17,424	22,400

「千工祭」に同窓会が参加

副会長 藤井 孝 (42M)



卒業して以来毎高に足を運ぶ機会がなかなか見つからない現状が有り、また、自ら積極的に動いていない事に気付かずにはいる。同窓会と言うものに疊か遠い事の様に感じているのも事実である。定年になってから考える事だと多くの卒業生は思っているのでは無いだろうか。事実私自身がそうであった。同窓会支部会員として参加加入が減少の一歩を辿っているのが現実である。

そんな中、支部会員増員対策委員会が発足した。現状と実施した今迄の方策を洗い直し、新たな方策を検討した。いずれにしろ同窓会支部会員の信頼関係に帰するのでは無いだろうか。それには多くの出会いの場、楽しく親交を深めて行ける場が必要になって来るはずである。同窓会本部でもいろいろ話し合っている中で今回の千工祭に参加してみたらどうだろうかと言う意見になりました。

一つの提案が少しずつ膨らみを持ち歩み出しました。いろいろ進んで行く過程において更に協力者が増えてきました。心のどこかに在校生と一緒に何かが出来たら良いなと思っていた事が現実的になって来ました。この機会に同窓会のブースを確保し在校生、先生方、卒業生に同窓会の活動を知ってもらい、なお一層の交流と親睦が図れればと願ってブースを設けました。

各支部の活動状況の資料、会報、千葉工業創立記念誌、一般財團千工会の資料、ス～パ～竹トンボの実演、女子会「レディス・ビオラ」の活動報告等会場いっぱいの展示となりました。

今後もより良い参加体制を構築させて行きたいと思いました。ご協力戴きました会員の皆様ありがとうございました。

印西の私設美術館19年の歴史に幕 館主の北詰栄男さん(21M)振り返る

▶ 津田の風景の作品などを
お気に入りという北詰さん



北総地域出身の金属工芸家の作品を集めた印西市の私設美術館「メタル・アート・ミュージアム・光の谷」が昨年末、19年の歴史に幕を閉じた。館主の北詰栄男(ひでお)さん(86)=佐倉市=の体調が優れないことや高齢が理由。北詰さんは「休館を惜しむ声も多いが、体のこともあるのでしかたがない。これまでみなさんに支えられた」と感謝する。

「2015年1月13日 東京新聞」



事務局報告

事務局長 長場 孝雄 (42E)

千葉工業同窓会は、本部・支部間の連携をとりながら、母校への助成活動や、会員の親睦を深めるため、それぞれが意欲的な活動をしています。

平成26年度から千葉市西支部・千葉市中支部・千葉市東支部が統合され「千葉市支部」となり、地域支部は7支部となりました。

また、女性卒業生の会として「レディス・ビオラ」が発足しました。

平成26年度の主な活動を紹介します。

平成26年 4月 6日 外房創立20周年支部総会
8日 入学式
20日 第29回 同窓祭
27日 千葉市支部総会
5月11日 京葉支部総会
13日 常任幹事会
18日 市原市支部総会
24日 幹事会
6月 1日 北総支部総会
8日 東葛創立15周年支部総会
7月17日 母校創立80周年実行委員会
10月 1日 支部長会議
11月 1日 千工祭
12月17日 創立記念講演会
19日 母校創立80周年実行委員会
平成27年 2月14日 同窓会・学校・(財)千工会連絡会議
26日 支部長会議
3月 4日 卒業式
8日 南総支部総会

平成26年度 同窓会予算

収入の部 (単位:円)

科 目	金 額
繰越金	3,760,739
同窓会入会金	1,175,000
千工会助成金	3,000,000
同窓会寄付金	800,000
同窓祭会費	200,000
雑収入	0
合 計	8,935,739

支出の部 (単位:円)

科 目	金 額
母校後援費	200,000
会議費	200,000
旅費	200,000
通信費	30,000
同窓祭費	250,000
支部助成費	720,000
レク活動費	100,000
環境整備費	30,000
事務費	100,000
会報発行費	2,400,000
涉外費	500,000
予備費	4,205,739
合 計	8,935,739

平成26年度同窓会寄付金のお礼

- 平成26年度同窓会寄付金は80万円の目標に対して64万7千円でした。
(平成26年3月1日～10月31日現在)
- ご寄附頂いたお方のご芳名は「千葉工業同窓会報 第25号 寄付金」ページに掲載しております。
- ご協力、誠にありがとうございました。
- 平成27・28年の同窓会寄付金は、下記により、一時延期といたします。

「千葉工業高等学校創立80周年記念事業募金」のお願い

- 平成28年には千葉工業高等学校は創立80周年を迎えます。
- 平成27・28年は「千葉工業高等学校創立80周年記念事業募金要項」により、同窓生の皆様には募金のご協力をお願いします。
- 募金頂いたお方のご芳名は「千葉工業高等学校創立80周年記念事業募金」ページに掲載させていただきます。
- 匿名希望の方は、匿名希望欄に○印をお願いします。

レクリエーション委員会 活動報告

布施 敏雄 (41E)

平成26年度のレクリエーション活動は春の学問の街『湯島・本郷界隈ウォーキング』に始まり、秋の群馬藤岡・冬桜と紅葉の桜山公園のハイキングにて幕を閉じました。その中で第2回グラウンドゴルフ同好会が開催されました。下記に各同好会・実行委員長の報告を記しますので御一読ください。

なお、千葉工業同窓会ホームページに同窓会本部関係の行事日程(予定・変更・中止)等を掲載しておりますのでご覧ください。

○ゴルフ同好会 活動報告

第16回大会が10月21日(火)小雨交じりの真名CCゲーリープレイヤーコースで会員45名の参加で開催しました。

昨年は台風の影響でハーフラウンドでしたが本年は全員が日頃の精進の腕前を存分に発揮して18ホールをホールアウトしました。成績は以下のとおりです。

個人の部ではベストグロスのスコアでの優勝は花津久さん(外房)準優勝は長田孝一さん(市原市)3位は萩原光正さん(京葉)です。

団体の部では優勝は外房支部(花津久・市川新一・吉清貴)・準優勝は京葉支部(萩原光正・近藤幸治・植村英夫)・3位は市原市支部(長岡孝一・半沢好枝・守坂敏彦)です。

外房支部は2年連続の優勝でした。本年も参加者各位の厚意2万円を例年通り「社会福祉法人・千葉市社会福祉協議会」に寄付させていただきました。

なお第17回大会は本年と同じく真名CCゲーリープレイヤーコースで平成27年10月20日(火)に開催予定です、同好の皆さんのお願いします。

同好会への参加は各支部実行委員または事務局へ連絡をおねがいします。

ゴルフ同好会事務局長 市川 新一(38M)
TEL090-3108-7071



団体優勝の外房支部

○ハイキング同好会 活動報告

ハイキング同好会の活動は例年の如く春と秋に行っています。春は名所・旧跡を訪ねてのお花見ウォーキング、秋は関東近県の低山ハイキング(軽登山)を行っています。

平成26年春は4月5日に今も息づく学問の街『湯島・本郷界隈を歩く』と題して、湯島聖堂から湯島天神・東京大学と今も昔も変わらない文教地区を巡り、最終地点は桜の名所でもある『上野恩賜公園』周辺を訪ねるウォーキングを38名の参加者で実施しました。

今回は都心の散歩コースとあって交通量が多く、特に道路の横断については気を使ったところです。また道幅が狭い箇所も多々あるので車にも十分注意を払いました。

コースは御茶ノ水駅から聖橋を渡り湯島聖堂・神田明神・妻恋神社・湯島天神・春日局の裏・東大赤門・三四郎池と歩き上野不忍池の桜の下で昼食をとった。午後から旧岩崎邸へ向かい広い芝生と大木に囲まれた緑の庭園は大都会のオアシスと言ったところであった。見学後各自満開の桜並木の上野公園へ三々五々と人混みの中へと消えて解散としました。

秋は11月29日に『群馬藤岡・冬桜と紅葉の桜山公園』のハイキングを20名の参加者で実施しました。当日の天候は雨模様で登山はどうなるかと心配でした。桜山の金丸登山口(歩行時間約2時間地点)へ到着した頃は雨脚も酷く、とりあえず登山は中止しバスで頂上近くの駐車場まで行き休憩所で昼食を散りながら天候の回復を待ちました。幸運にも雨は上がり青空が見えはじめると有りませんか。頂上まで(歩行時間約20分地点)の登山道を登り、途中下界の街並みを見ると普段見られない周辺の山々が、海に浮かぶ島々の様に見える雲海を眺める事ができ、異国情緒を思わせる風景に満足感を味わいました。参加者全員、日々に素晴らしいと言って貰えたことは世話を名利につきました。桜山の斜面には咲き誇る天然記念物の冬桜と、赤や黄色のモミジのコントラストを目の当たりに見て、日本の四季の素晴らしさを実感し、価値ある1日を皆で過ごすことができました。紅葉のベストシーズンのため、桜山周辺道路は大変に混み合う予想でしたが、天候不良で観光客も極めて少なく比較的スムーズに走れたことは快適であった。

帰路は途中鬼石町の酒屋に立ち寄り、地酒とビール・つまみを買い込み車中で和気あいあい、酒を飲みながらの会話に言葉が弾み、和やかな気分に満ち、一路南流山駅経由で千葉駅へと走り全員無事家路に着きました。

同窓会の皆さん、毎年1歳ずつ年を重ねることになります。日頃から近隣の遊歩道等でのウォーキングで足腰を鍛え健康を維持して、次回も是非ご参加下さる様お待ち申上げます。



平成27年度ハイキング同好会の行事予定

	開催予定日	開催予定場所(案)
春	4月 4日(土)	ウォーキング(大名庭園の潮の香散策・浜離宮等)
秋	11月14日(土)	「碓氷峠鉄道文化むら」と「アブ道」ハイキング

ハイキング同好会事務局 諸木 武男 (38E)
TEL0436-63-7724

○囲碁同好会 活動報告

今年度も例年どおり4回の大会を開催。27年1月27日の大会で予定を完了しました。

会員の高齢化により年々参加者が少なくなり、同窓会と同様に新会員の確保が課題です。

最近嶋村氏の協力により新規に参加する方が増え、にぎやかに囲碁を楽しんでいます。

残念ながら7月に予定した在校生との交流会は昨年に続き中止となりました。原因は学内での連絡の不備にあったようです。今年はぜひ成功させたいものです。OBも楽しみにして参加者も一番多く集まり、残念がっていました。

4回の延べ参加人数は24名でした。棋力の幅が広くなり級位者から高段者まで楽しめますので囲碁のできる方ぜひ気楽にご参加ください。

平成27年度の予定

平成27年 4月28日(火)
7月28日(火) 在校生交流会
10月27日(火)
平成28年 1月26日(火)

囲碁同好会事務局長 高橋 健一 (29C)
TEL04-7159-9367

○雀同好会 活動報告

第18回雀大会を9月27日(土) 参加者28名

場所:千葉市中央区當士見マーチャオ・シグマ千葉店

今回初めて開催することになりました。開店して1年目につき、清潔感のある店です。布施(41E)が今年から担当になりましたので、宜しくお願いします。

集合写真を撮影後、湯浅秀男審判長(千葉市・34M)のルール説明後、私の合図により第1局を開始、終了後組合せ変更後第2局、続けて第3局・第4局実施し、終了後成績の発表を行い表彰をおこないました。

個人優勝は吉原茂(南総・46C)が第1局で役満を上がり役満賞も獲得。準優勝は京相延志(北総・34E)、団体優勝は南総支部(安藤久雄・36M、吉原茂・46C) 準優勝は千葉市支部(泉崎謙一郎・27M、松浦輝雄・38C) 第3位は東葛支部(吉田勝彦・32E、土屋孝夫34M)の各氏です。

散会後さくら水産にて12名の参加により懇親を深めまして、散会しました。

次回は平成27年9月26日(土)12時30分集合同じ場所にて実施予定です。是非とも参加の程、お願ひ申し上げます。



雀同好会事務局 布施 敏雄 (41E)
TEL043-243-1248
携帯090-1468-2238
eメール:toshi1947fuse@yahoo.co.jp

○グラウンドゴルフ同好会 活動報告

第2回グラウンドゴルフ同好会大会が11月7日(金)参加者25名(内女性1名)場所:千葉市若葉区『高品運動広場』皆様元気な笑顔で定刻の9時に全員が集合。藤井副会長が体調不良につき、代行で私布施(41E)が進行役を務めました。

全員で集合写真を撮影し、準備運動後、山本敏雄実行委員長のご挨拶&ルール説明があり、事前に4名1組の組合せ抽選を行い、6組が決定後、快晴であったが前日降雨の為、グラウンドは多少の泥濘の中、10時10分にスタートしました。皆様腕自慢であちこちからホールインワンの成の声が上がりました。

2ラウンド終了後全員で昼食、3ラウンド目のプレーを楽しみ、午後1時30分過ぎに予定どおり終了しました。成績発表後、表彰式を行いました。

個人優勝は小川夫人(小川富美夫・北総支部)がホールインワンを2回達成して素晴らしいスコアです。準優勝は吉田勝彦(東葛支部)、第3位は大川富夫(千葉市支部)。ホールインワン:4名、述べ9回。

平成27年度は春・秋の2回を同じ場所にて実施予定しております。GG同好会への参加は各支部実行委員または事務局へお願ひいたします。

第2回本部主催グラウンドゴルフ



平成28年11月7日
於て若葉区高品運動公園

グラウンドゴルフ同好会事務局
藤井 孝(42M) TEL047-447-3146
木間 英一(33C) TEL047-343-0455

千葉工業高等学校創立八十周年記念事業 募金趣意書

謹啓 千葉県立千葉工業高等学校関係者の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろから皆様には、本校の発展に多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校の歴史を顧みますと、昭和十一年四月に千葉県最初の工業学校として、千葉市立千葉工業学校が千葉市港町に創立されました。昭和十三年五月の不審な火災により校舎の一部を焼失したことから千葉市花園町に移転し、昭和十四年四月には千葉県立千葉工業学校と改称されました。昭和二十年七月、戦災により校舎の大半を焼失したため、津田沼町久々田の鐵道第二連隊材料廠跡に移転し、その後、昭和四十二年四月、現在の千葉市(中央区)今井町に新校地を求めて、念願の千葉市への四停を果たしたのであります。

こうした幾多の変遷を経て来る平成二十八年度には、創立八十周年という記念すべき年を迎えることになりました。

その間、二万人を超える有為な人材を輩出し、国内外において活躍しておられることは、よほどに同慶の至りであります。

現在、本校は、全日制の工業化学科、電子機械科、電気科及び情報技術科、定時制の電気科及び機械科の六学科体制となり、平成二十八年四月には理数工学科が新設されることに伴い、県下に誇れる工業教育の拠点校として、なお一層の発展・充実が期待されているところであります。

このたび創立八十周年を迎えるに当たり、同窓会、PTA、定時制振興会及び学校の四者からなる「創立八十周年記念事業実行委員会」を設立し、①教育環境の整備充実、②記念式典・祝賀会の開催、③記念誌の編纂など、意義のある記念事業を実施すべく総意検討しているところであります。

つきましては、これら創立八十周年記念事業を運営するには、皆様のご理解とご協力が不可欠でありますので、何とぞ基金の趣旨にご賛同を賜り、ご芳名をお寄せくださいますよう、心からお願い申し上げます。

平成二十七年三月吉日

謹白

千葉工業高等学校創立八十周年記念事業実行委員会
委員長 深山 傅 (同窓会会長)
副委員長 高橋 奈良
副委員長 柴田 隆史
(学校長)

千葉工業高等学校 創立80周年記念事業 募金要項

■募金団体

千葉県立千葉工業高等学校創立80周年記念事業

実行委員会

■募金の目的

千葉工業高等学校創立80周年記念事業に必要な資金とするため

■募金の目標額

300万円

■募金種別

個人1,000円以上 法人10,000円以上

■募金の期間

平成27年3月1日から平成28年10月31日まで

■募金の対象

千葉県立千葉工業高等学校(千葉工業学校及び併設中学校を含む)卒業生、同校に勤務経験のある教職員、その他募金の趣旨に賛同される個人・法人

■募金(払込)の方法

同封の専用「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、下記口座に払い込んでください。払込手数料は、不要です。

なお、実行委員会で行う募金は、ゆうちょ銀行の「払込取扱票」によるもののみです。

◎ゆうちょ銀行

口座記号番号: 00170-3-450345

加入者名: 千葉工業高等学校創立80周年記念
募金委員会

■その他

①この寄付金は、一般の寄付金であり、個人の確定申告時の寄付金控除の対象とはなりません。

②寄付者の個人情報については、実行委員会が適切に管理し、創立80周年記念事業の目的以外には使用いたしません。

なお、寄付者のご芳名・法人名については、同窓会報に掲載させていただきますが、匿名を希望される方は、「払込取扱票」の通信欄にその旨記載してください。

③実行委員会や学校職員の名をかたり、寄付金を騙し取るうとする者がいるかもしれませんので、十分気をつけてください。払込には、必ず所定の「払込取扱票」を使用してください。

■募金に関する事務

募金に関する事務は、同窓会に設置される「千葉工業高等学校創立80周年記念募金委員会」が行います。

■募金に関するお問い合わせ

「千葉工業高等学校創立80周年記念募金委員会」

〒260-0815 千葉市中央区今井町147

千葉工業高等学校内 電話043-264-6251

周年記念事業とは

第14代校長 永峰 清秀



私は昭和43年4月に千葉工業高校に着任した。6月15日、創立三十三周年を迎えるにあたり津田沼より移転にともなう落成式を兼ねて盛大な記念式典が挙行された。景山校長の式辞、友納知事、宮内千葉市長、鈴木県教育長の祝辞等、さすが県下第一の工業高校と圧倒的感動を覚えている。しかし、それ以上に、この周年行事と落成式を通して、千葉工業が「新しく大きく変わる」ことを痛切に実感させられた。周年記念事業とはお祭りもさることながら、学校本体の「パラダイムシフト」を起こす重大な事業であり、またそうでなくてはならないものと、若いながら思った次第である。また、このときの記念誌は35周年記念誌として2年後に発行された。貴重な記念誌である。

つぎに、五十周年記念事業について、昭和57年4月、段木校長着任、着任早々4年後の61年に五十周年を行うことを宣言、校内で準備始まる。当時は、古い先生（職前）やOBの先生も多かったので順調に進んだ。資金面は同窓会を中心とした募金活動で3千万円を越える寄付が集まった。記念事業の概要是「そとぼう」第39号P3、4段木校長寄稿をご覧ください。記念誌は750ページにのぼる膨大な内容の充実したものである。内山先生（18C）が中心で編纂されました。題字の「五十年」は段木校長の揮毫です。

当時は新設校ラッシュで普通高校が急増、その為か普通科偏重で工業高校が地盤沈下を起こしつつあった。この50周年事業を「工業高校の再生」と位置付け、工業関係展示会、各科にコンピュータ導入、マシニングセンター、情報技術科実習棟増設、電子機械科への転換等を実行した。このように周年記念事業が「学校の改革」に大きく役立っていることは事実であります。

さて、創立80周年記念式典等を平成28年11月に予定し、実行委員会を立ち上げた

ことは聞きおよんでいる。80年は大きな節目である。是非盛大なものにして、私も出席したいと思っています。

周年記念事業には、それなりの「ボリシイー」（哲学）が必要であります。33周年では新校舎落成を期に「学校が新しく変わる」（CHANGE）、50周年では「工業高校の再生」が語られた。

口幅たいことを言わせてもらえば、80周年のボリシイーは「新生千葉工業」（工業拠点校、コンソーシアム、理数工学科）で如何でしょうか。80周年記念事業は「新生千葉工業」の具現化のための事業にして頂ければ誠に幸甚です。

周年事業の中で私が最も楽しみにしている事は「記念祝賀会」であります。33周年では、新しい食堂で全職員、多くの関係者出席のもと盛大に行われた。驚いたことに、20人近くのコンパニオンが接待している。今では考えられない事である。このコンパニオンを仕切っていたのは「静姫さん」（後の景山校長夫人）にも吃驚仰天。

最後に、千葉工業に勤務し今年で47年目になります。その間の千葉工業の様子は概ね承知しています。80周年記念誌をお出しになる予定があれば、少しでもお手伝いできればと思っています。

100周年は無理ですが、80周年は楽しみにしています。



南総支部長就任のご挨拶

鳥飼 光雄 (42M)



昨年3月9日に開催されました第39回定期総会に於いて、南総支部第10代支部長を拝命いたしました鳥飼光雄です。

もとより浅学非才の身、名だたる歴代の支部長とは比べる術もありませんが、地域支部の船として活動してきた南総支部の歴史と伝統を誇りに、更なる発展を目指して微力を尽くして参る所存です。

さて、当支部は、袖ヶ浦市以南鴨川市迄の内房線沿線を対象エリアとして活動を展開しておりますが、会員数は約180名(平成26年10月現在)、内半数が検見川・津田沼校舎の卒業生、残り半数が生実校舎の卒業生で構成されています。また、生実校舎卒業生の内、約30名が「平成」の卒業生という、

比較的若い世代が多いのも、一つの特色といえます。

一方、時代の変遷とともに、個々人の価値観も多種多様化、同窓会に対する考え方や、様々な行事への関心も希薄になってきているのは、否めない事実だと考えています。こうしたことから、支部活動も新たな方向性を模索する時期に来ているといえますが、幸い南総支部には、自由闊達に意見交換ができる土壤があります。定期総会のあり方や、開催行事の内容・頻度等、検討すべき項目は多々ありますが、様々な機会を通じて論議を重ねながら、時代に適応した活動を構築していきたいと考えるところです。

来年、母校は創立80周年、南総支部も40周年の節目の年を迎えます。今後も、同窓会の原点ともいえる「会員相互の親睦と母校の支援」を活動の基軸に努力して参りますので、改めて関係各位のご支援・ご協力をお願い申し上げまして挨拶といたします。

千葉市支部長就任のご挨拶

吉田 稔 (33M)



去る平成26年4月27日の千葉市支部設立総会(3支部合併後の初総会)において支部長を拝命しました吉田稔と申します。伝統と歴史ある「千葉市支部」を任せられたことに大変緊張しております。先輩諸兄のご助言を得、また若い会員の感性も活かしながら活動を進めて行く所存でありますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

さて新支部設立後ほぼ1年を経過しましたが、この1年を振り返りながらご報告致しますと、まず活動に先立つて組織の再編をしました。旧3支部は東・中・西に分かれで活動していましたが合併後はそれぞれ東地区・中地区・西地区とし、地区ごとに「地区長」を置き懇親会などは地区の独自性を尊重しつつ活動しています。

当面の課題としては「活動の標準化」です。従来からの活動は「ダンゴ3兄弟」として一体でしたが、旧支部ごとの活

動理念には微妙に違いがありましたので「小異を捨てて大同につく」ことを確認しつつお互いに「良い部分は取り入れて」活動を進めました。その結果各役員の努力により活動は軌道に乗りつつあります。

次に長期的な課題ですが、会員増と若返りへの道筋を作ることです。有能な隠れた人材は沢山いる筈です。会報などを通じて活動の内容を広く紹介すると共に旧職場OBや地域活動での縁をたどり口コミはもとよりあらゆる手段を講じて仲間を増やしたいと考えています。千葉市在住の同窓生で未加入の皆様におかれましては事務局にお気軽に声をかけて頂き、人生後半の非日常のコミュニティに参加されることをお願いいたします。

末尾ながら支部会員の皆様はもちろんのこと、同窓会本部・母校はじめ財団や地域支部等関係各位の更なるご支援をお願いいたしまして、就任の挨拶と致します。

京葉支部長になって

近藤 幸治 (31E)



私は津田沼の農家の11人兄弟の下から4番目に生まれ、中学時代に先生の自転車磨きをしていたところ、先生に小林(旧姓)が一番綺麗であり手先が器用と褒められた。高校は近くの千葉工業高校に夜間の電気科に入学、自動車部に入り18歳で運転免許を取得した。

運転免許が役に立ち、千葉の日立特約店の福井電気に就職。日立特約店の研修時代に「鬼の十則」を教えられた。当時の上司は「営業で売れない時、お前の顔を見るのは可哀そうだ。お得意先に毎日、日立代理店の小林です。御用はありませんかと顔をだせ」と言われ、柏から印西地区を車で担

当させられた。次第にお得意先に信用される様になった。

28歳の時、社長と意見が合わず退社し、自分で「日立電工」を立ち上げ「鬼の十則」を信条として地元で約50年電気工事業を経営した。毎年、母校の2名をインターンシップで受け入れ「鬼の十則」の本を渡している。

昨年は社長、一昨年は船橋商工会議所の役員を退き、京葉支部から支部長の要請があつた。京葉支部設立委員会当時は200余名の支部会員が現在100余名になっており、今後の「楽しい京葉支部」として支部会員増を目指して行く所存です。

吉田秀雄 電通「鬼の十則」植田正也著 PHP出版
電通中興の祖(四代目社長吉田秀雄)が言った電通社員の行動規範

支部トピックス紹介

平成26年はノーベル物理学賞に「青色LEDの開発研究」で赤崎、天野、中村の3教授が授賞されました。2月の大雪、4月の消費税8%に、広島の豪雨、御嶽山の噴火、暮れの突然解散、総選挙と「ダメよ～ダメダメ」の流行語大賞が決まり慌ただしく一年が過ぎました。

新支部長は、南総支部は鳥飼、千葉市支部は吉田、京葉支部は近藤の3氏が就任されご活躍を期待します。

各支部の活動は多岐にわたっています。お尋ねは各支部長にご連絡ください。お待ちしております。

各地域支部 定期総会開催予定（千葉工業同窓会本部ホームページに掲載）

支部名	地 域	開催月日	開催場所
① 南 総	館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町、富津市、君津市、木更津市、袖ヶ浦市	3月 8日(日)	君津市 ホテル千成
② 外 房	勝浦市、御宿町、大多喜町、いすみ市、睦沢町、一宮町、長南町、長生村、白子町、茂原市、長柄町、大網白里市、九十九里町、東金市、山武市、芝山町、横芝光町	4月 5日(日)	東金市 八鶴亭
③ 千葉市	千葉市全域	4月26日(日)	千葉市 ホテルプラザ菜の花
④ 京 葉	船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市、八千代市	5月10日(日)	船橋市 割烹旅館 玉川
⑤ 市原市	市原市全域	5月17日(日)	市原市 五井グランドホテル
⑥ 北 総	四街道市、八街市、佐倉市、酒々井町、富里市、白井市、印西市、栄町、成田市、神崎町、多古町、香取市、東庄町	6月 7日(日)	富里市 ラディソンホテル成田
⑦ 東 葛	浦安市、市川市、松戸市、柏市、我孫子市、流山市、野田市、県外	6月14日(日)	我孫子市 鈴木屋本店

*開催場所・月日は変更がある場合があります。各支部・同窓会本部ホームページでご確認ください。

支部トピックス○数字は定期総会開催日の順番、支部長名、連絡電話番号、地域、総会開催日、総会場所

①南総支部トピックス

支部長 烏飼 光雄 (42M) 電話/0438-41-1864

●地 域/館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町、富津市、君津市、木更津市、袖ヶ浦市

●定期総会/平成27年3月8日(日) 君津市 ホテル千成

「亀岩洞窟紹介」



春日 信行 (41C)

久留里街道から鴨川有料道路手前の笹川地区に「亀岩の洞窟」がある！！との情報が南総支部会員からもたらされたので、早速訪ねてみた。情報の主は41Eの伊原弘實さん。伊原さんは君津市に住んでおり、近くの笹川にある洞窟周辺を眺めていたときに流れの中にある、いくつかの岩が「亀の頭や甲羅」の形に見えることに気付いたそうです。

この地は、亀山ダム上流の小瀬川水系・笹川に位置しており、片倉ダム・笹川湖は、市内にある5つのダムのうち、最も新しいダムで、平成6年からダム本体工事が着手され、平成11年1月に工事が完成し、平成13年11月16日に完成式が行われたそうです(片倉ダム記念館パンフレットより)。この洞窟(トンネル)は、かつて川廻した際に出来たもので、自然の流れの中でこのような形状になったものだと思われます。

伊原さんは、この「亀岩」を多くの人に見てもらいたいと、洞窟を貫通した陽差しがハートの形となった幻想的な写真などを配したパンフレットを自作したりしてPR活動を始めました。

現地は、公園入口から入っていくと遊歩道があり、そこを進むとやがて滝の音が聞こえてきます。途中に東屋があり、下を覗くと川廻しのトンネルの滝が見えます。滝を望むところに「幸運の鐘」が設置されており、階段を下りていくと左側が、昔の川廻し田です。その上に敷き詰められた木道を歩いて、最後の坂を登ると駐車場に戻れます。夏は洞窟下の川遊びが、秋は紅葉が楽しめます。この公園は千葉県から管理を委託され、「亀の子会」(伊原さんをリーダーとする有志6名)が、定期的に川底の清掃や、ごみの処理、草木の手入れ、その他を行っています。そのような地道な活動が報われ、NHK千葉からの取材があり「亀岩」が放映されました。

川遊びや、公園を散策した後には、公園の駐車場に隣接した濃溝温泉「千寿の湯」(日帰り温泉)があり、湯上り後は座敷で食事をとることもできます。是非一度出かけてみたらいかがでしょうか。

②外房支部トピックス

支部長 市川 新一 (38E) 電話/0475-23-1047

●地域/勝浦市、御宿町、大多喜町、いすみ市、勝沼町、一宮町、長南町、長生村、白子町、茂原市、長柄町、大網白里市、九十九里町、東金市、山武市、芝山町、横芝光町

●定期総会/平成27年4月5日(日) 東金市 八鶴亭

千葉県最大規模のメガソーラー発電所

早野 三千男 (36E)



平岡牧場の発電設備

勝浦ホテル三日月は勝浦市内の平岡牧場敷地(勝浦市関谷385番地)を活用して4.76Mwの大規模太陽光発

電所を平成25年11月22日(金)より本格稼働しました。

電気主任技術者として私が頼まれて保安管理業務を担当しております。

事業地として7.6ヘクタールを活用し太陽光パネル16,416枚を敷きつめたソーラー発電所で本格的にクリーンなエネルギーの供給に取り組んでいます。予想される年間発電量は5,450Mwhが見込まれ、一般的な家庭のおよそ1,400世帯分(東京電力管内)に相当します。

各地でリゾートホテルを運営する「三日月グループ」と同市内で牧場を所有する平岡牧場が共同して設立したもので総事業費は約14億円。全量東京電力に売電しています。同グループにはこの他にも市原市内といすみ市内にメガソーラー発電を計画しています。

③千葉市支部トピックス

支部長 吉田 稔 (33M) 電話/043-291-6690

●地域/千葉市全域

●定期総会/平成27年4月26日(日)

千葉市 ホテルプラザ菜の花

事務局長 野村 隆男 (35E)

千葉市支部は従来の千葉市3支部(東・中・西)が合併し、平成26年4月に創立総会を開催して正式に発足し活動を始めました。顧ますと平成5年に千葉市が政令市に移行し6区制になったのを契機に3支部に分かれて20年間の活動を進めてきたところですが、平成25年秋創立20周年を一つの節目として、再度3支部の合併を決めたわけあります。主な理由としては、高齢化による会員数の減少も遠因ですが従来から3支部は「ダンゴ3兄弟」として共に活動し活動内容も成熟したことなどから大同団結して再出発することにしました。

さて合併後ほぼ1年を過ぎようとしていますが活動の概要を以下にお知らせします。

支部会報“ちばし支部だより”の創刊号を平成26年9月に発行し、行事は本部主催分も含め順調に実施出来ました。しかしながら新支部となり世帯が一気に3倍に膨れたために事務局には、多くの負荷がかかりました。名簿の整理から始まり、各種行事の参加者アンケートのとりまとめ、行事を進めるに当たって「事務局長と行事実行委員長」の業務分掌の整理等。これらを確認しルール化しながら進め本年は本部主催の「ハイキング」「同窓祭」、「支部総会」を

皮切りに「ゴルフ」「グラウンドゴルフ」「麻雀」「プロ野球観戦」「暑気払い」「日帰りバス旅行」など多彩な行事を14件実施し大いに親睦を深めました。

ここで支部会員の皆様にお願いですが、毎年の年間行事は1月の役員会議で決まり、会員には行事の参加調査として「アンケート」を配布します。アンケートで「加」「不参加」「未定に付資料要す」の意志を確認して、年間の行事連絡の重要な資料と致します。

この会報がお手元に届くころには「会員の意志確認」は既に済んでいると思われますが万一本部の回答を忘れた会員の方は事務局にご連絡願います。

また、未加入会員の方でも年間行事に関心をもたれた方は事務局に一報いただければ年間行事予定をお知らせ出来ます。多くの行事の中で一つでも興味を持たれたもの、何をやっているのかノゾイで見たい方、あるいは単発の行事参加を希望する方もゼンブ歓迎ですので是非ご連絡をお待ちしております。

新支部としての事業の進め方はまだ未定のところがありますが「元気で楽しく」を合言葉に頑張りたいと思います。

平成28年に「千葉工業高等学校創立80周年」を迎えます

第30回記念「同窓祭」6月28日(日)「JFEみやざき倶楽部」で開催します

④京葉支部トピックス

支部長 近藤 幸治 (31E) 電話/047-465-3136
●地域/船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市、八千代市
●定期総会/平成27年5月10日(日)
船橋市 割烹旅館 玉川

—憩いのパークがある風景—

宇野 昭房 (34M)

集客数で5本の指に入る「アンデルセン公園」とバラ好きにはたまらないバラの聖地、本格的バラ園「京成バラ園」を紹介しよう。



船橋市とデンマーク・オーデンセ市が姉妹都市として結ばれ、童話作家アンデルセンに由来の「アンデルセン公園」は船橋市金堀町にあって、304,000m²の広大な面積と四季の花々が手入れも行き届いて咲いています。

メルヘンの丘、子どもの美術館、自然体験など5つのゾーンがあり、岡本太郎の「平和を呼ぶ」塔がお出迎え、中心部に

はデンマーク式・粉ひき風車高さ16.4mがある。

9月25日には京葉支部行事企画主催の散策会＆天然温泉入浴後懇親会が開催され、大いに自然を満喫・楽しく懇親を深めました。

幼時からお年寄りまで一日楽しく遊び、自然を満喫することができる公園です。

65歳以上は無料、これはありがたい。

もうひとつの公園は「京成バラ園」です。

八千代市大和田新田に在って、英国式バラの庭園(入園料1000~1200円)、手前にあるカフェ、ローズショップ、各種園芸用品、バラの樹の販売スペースは無料、バラ好きはこれだけでも楽しいのではないでしょうか。



是非行ってみたいものです。

⑤市原市支部トピックス

支部長 大野 繁樹 (36M) 電話/0436-74-5753
●地域/市原市全域
●定期総会/平成27年5月17日(日) 五井グランドホテル

房総の奥座敷 奥養老温泉「水の音俱楽部」電気屋さんが温泉旅館経営

市原市支部 伊藤 洋一 (56M特)



現在、市原市支部副会長の川島智さん(36E)は、株式会社「相互」という総合建設業の会社を経営しながら、会員制の温泉旅館「水の音俱楽部」を経営しております。

川島さんは旅館経営の動機を次のように語られています。「奥養老では届けの老舗旅館だった<新川旅館>が閉館していて、旅館業組合から応援要請があり、先人達が長い年月をかけて大切に育ててきた房総の自然はお金では買えない。また外国資本の影も見え隠れする事態になり会社を譲り受け、慣れない旅館経営をすることになった」と申しておられました。

皆さんご存知の通り養老渓谷一体の紅葉は、関東地方で一番遅い紅葉スポットと言われており、例年11月下旬頃

から12月中旬頃が見頃とされています。各部屋の窓からは周囲の山々の紅葉が一望でき、目の前を流れる養老川のせせらぎに耳を傾けながら、宿から解放されて日頃のストレスを解消するには絶好の宿と言えます。

また、温泉は洞窟風呂と露天風呂があり、特にこれからの寒い季節は洞窟風呂に人気があり、まるでサウナに入ったように体の芯まで温まることができます。温泉に入った後は地元で採れた新鮮な野菜や山菜を中心とした真心こもった料理と地酒で旅の疲れを癒すには最適の宿です。勿論、専用のカラオケの部屋もあるので遠慮なく歌えます。

市原市支部では毎年ここで一泊しながら新年会が恒例になっています。また、すでに南總支部の方々や同期会での懇親会など、グループでご利用して下さっている人達もいらっしゃるようです。どうぞこれを機会に今後は他支部の会員の皆様方、同期での集まり、またはご家族でのご利用等々何なりとお気軽にお申し付け下さい。千工会の方最優先でお取り計らい下さることです。



連絡先:「水の音俱楽部」
夷隅郡大多喜町小田代559
☎0120-390-611

⑥北総支部トピックス

支部長 大野 清伍 (28E) 電話/0476-98-3145
●地域/四街道市、八街市、佐倉市、酒々井町、富里市、白井市、印西市、我孫子市、成田市、神崎町、多古町、香取市、東庄町、匝瑳市、旭市、銚子市
●定期総会/平成27年6月7日(日) 富里市 ラディソンホテル成田

印西地区 遠藤 清司 (41C)

北総支部は、上記のように広範な地域をカバーしています。今回は、印西地区にあるハクチョウ類の越冬地「ハクチョウの郷」について紹介します。ハクチョウ類は、主に、東北、新潟などで越冬しますが、千葉県は越冬地の南限にあたります。千葉県下での越冬地は、北部に集中し、中でも今回紹介します。「ハクチョウの郷」は、県下でも最大級の越冬地で、印西市の東側(印西市立本塙第二小学校の近く)の水田地帯にあります。

平成4年11月14日、当時千葉県鳥獣保護議員をしていた出山光男氏は、農業排水路工事のために、その年に限って特別に水を留めておいた水田に、六羽のハクチョウが



舞い降りたのを見つけました。その後、120日間、朝、昼、夜と餌をやり続け、餌付けに成功したこと、「ハクチョウの郷」が誕生した、と現地の立て看板に書いてあります

ます。その後、飛来数は増え続け、ここ数年は1000羽以上が飛来してきています。

2011年12月には、ハクチョウの群れに紛れて、絶滅危惧1A類(全世界の生息数約3750羽)の珍鳥、ソデグロズルが1羽飛来(関東地方では、初記録)し、翌年3月まで越冬したそうです。これは、この分野に精通した人々にとっては“大事件”だったらしく、日本国内は申すに及ばず、遠くは、スペインやアルゼンチンからも見学に来たそうです。

この時期になると、近所の人は、毎年同じ水田にポンプで汲み上げた水をはり、ハクチョウの飛来を首を長くして待っています。渡来してくる鳥が年々増加した背景としては、餌をやる人(光男氏のご子息)を中心とした「ハクチョウを守る会」の方々の努力に加えて、場所が、ハクチョウの生息に適する環境だということが行って見ると良くわかります。機会があったら、是非立ち寄ってのんびりしてみてはいかがでしょう。

写真は平成26年12月3日PM3時半ごろです。

【謝辞】この記事を監修して頂きました「ハクチョウを守る会」並びに「光男氏のご子息」に御礼申し上げます

⑦東葛支部トピックス

支部長 吉田 勝彦 (32E) 電話/04-7191-0232
●地域/浦安市、市川市、松戸市、柏市、我孫子市、流山市、野田市、県外
●定期総会/平成27年6月14日(日) 我孫子市 鈴木屋本店

金子 賢二 (34M)

2014年9月30日(火)、東葛支部恒例の「BBQの会」が野田市清水公園内で行なわれた。

早朝は雲も多く涼しく感じたが、家を出る頃には雲間からの陽射しが強くなる。集合時間前にBBQ会場の最寄り駅(東武野田線清水公園駅)に到着したが仲間の姿が見当たらず、夏がぶり返したような暑さが一層身に感じた。仲間に連絡すると「もう準備を始めているゾ」の返事、日陰を辿りながら樹木につつまれた会場へと急いだ。園内の案内板を頼りに歩くこと約1.5分、林間に造られたBBQ会場はカマド、テーブル、長イスの設備が整い、すでに先着の会員が火起しをしたり、惣菜を並べて準備が進んでいた。参加予定者(総勢11名)

が揃ったところで、参加者のご子息急逝を悼み、全員で黙祷を捧げて懇親会は始まった。

まず、今回のBBQ会の準備にご尽力いただいた木間英一事務局長と奥様にお礼を述べ、定例会議の議題報告を早々に済ませて本題のBBQ会に移る。食肉が焼き上がるまで手作りのおいしい枝豆を食べながら冷たいビールで乾杯!飲んで、食べて世間話に夢中になる。

楽しい時間は過ぎるのも早く、惣菜を食べ尽くしても千工会の話題から混迷する政局、仲間の近況等々話しあはつきない。西日が眩しくなる頃、東葛支部の紹介を一層深めた秋のイベントは一本締めで幕を閉じ、次回の会議での再会を約して散会した。



千葉工業高校ニュース (新聞記事より)

News

千葉工業高に感謝状 千葉県共同募金会から

千葉県共同募金会に寄付をした功績をたたえ、同会千葉市支会は18日、県立千葉工業高校(中央区、國馬隆史校長、生徒数672人)に感謝状を贈呈した。

千葉工業高校は福祉の向上に役立てようと赤い羽根募金を毎年行っている。昨年は文化祭の食品団体・販売団体の収益金を集め、合わせて5万6949円を寄付した。

千葉市支会事務局長の大場謙さんは「子どもたちが積極的に募金活動に参加してくれていることが何よりもうれしい」とコメント。感謝状を受け取った生徒会長の3年、平山尚樹さん(17)は「表彰されたことを光栄に思う。今後も活動を続けていきたい」と話した。

その他にも、私立桜林高校(若葉区)、県立千葉北高校(船橋区)に感謝状が贈られた。
「2014年4月19日 千葉日報」



大場事務局長(右)から感謝状を贈られる生徒会長の平山さん=18日、中央区の千葉工業高校

News

ラグビー部 千葉工業高と市立銚子高 千葉・銚子で合同チーム

■部活動様変わり

今月から始まった全国高校ラグビー県大会の予選リーグに、千葉工業高(千葉市)と市立銚子高が合同チームで出場している。

両校は直線距離で60キロ以上離れており、車でも片道1時間半~2時間かかる。一緒に練習できるのは、夏休みや大会直前の週末ぐらい。8月下旬に市立銚子で3泊4日の合宿を組み、予選リーグに備えた。

市立銚子の和田修教諭(51)は「市内の銚子商のラグビー部はすでに、合同チームを組める学校が近くにない」と説明する。合同チームで主将を務める千葉工の大久保翔さん(17)は「同じ学校にいるより話がしづらいのは確かだけど、キャプテン同士、メ

ールで練習内容を伝え合っている」という。

「2014年9月26日 朝日新聞」



県予選に挑む千葉工業高と市立銚子高の合同チーム。初戦では千葉工業高の白いジャージーを着用した
=千葉市船橋区の県総合スポーツセンター

News

超難度&超難関 電験3種に2人合格 千葉工高の桐林君&松本君

電気系の資格では最も難しいといわれる「第3種電気主任技術者試験」(電験3種)に県立千葉工業高校(国馬隆史校長)電気科の3年生、桐林颯君と松本穂君の2人が合格した。

仕事に従事しながら受験する社会人が多く、例年、全国の合格者約4千人のうち、高校生は30人前後の超難関。同校からは10年以上出ておらず、複数の合格者が出るのは前例がないという。

電気課の中村啓介教諭が2011年から希望者に資格取得のための補習授業を始めた。

写真は、「千葉工業高校この一年・資格取得」にも掲載。
「2014年12月18日 千葉日報」



千葉工業高校 この(1)年

募金感謝状



4月に赤い羽根共同募金への協力により、感謝状を頂きました。写真は生徒会長の平山尚樹さん（情報技術科3年）です。その後、千葉日報から今回の感謝状授受に関する取材を受けました。

文化祭（千工祭）



10月31日、11月1日に文化祭（千工祭）が行われました。今年度はアーチや中庭にステージなど例年よりも盛り上がり、たくさんの方々が来校されました。同窓会・(財)千工会の展示発表も行われました。

同窓祭



千葉工業高校の食堂で第29回同窓祭が行われました。電子機械科を卒業した後藤尚紀さん(H24EM)の講演や現役の吹奏楽部の生徒とOB・OGとの合同演奏会も行われました。

体育祭



10月28日、千葉工業高校のグラウンドで体育祭が開催されました。千葉工業高校第3回体育祭です。色々な種目があり、各組大いに盛り上りがありました。そして、栄えある総合優勝は工業化学科（赤組）、クラス総合優勝は工業化学科3年でした。

レゴ マインドストーム 校内大会



7月18日、千工会館で「レゴ マインドストーム」の校内大会がおこなわれました。今回のコンセプト「人を楽しませるロボット」です。全日制から3台、定時制から2台が出場しました。優秀賞は定時制が作った名刺運びロボに決まりました。

総合技術コンクール



11月29日、本校会場で千葉県の工業高校生による総合技術コンクールが行われ、8部門中、5部門で知事賞を獲得しました。

- ・溶接部門(定)機械科2年 植草純さん
- ・電気工事部門(全)電気科2年 西晃太さん
- ・化学分析部門(全)工業化学科2年 堀口大地さん
- ・ライントレースカー(定)電気科3年 田部井天志さん
- ・ロボットコンテスト(定)電気科4年 村上皋綺さん

野球応援



ゼットエー・オリブリースタジアムで3回戦木更津高校との試合で野球部・吹奏楽部・応援委員会での野球応援が行われました。延長11回で惜敗。

地域の方々との避難・消化・炊き出し訓練



12月18日に行われた避難訓練に保育園の園児と町内会のみなさんも参加して頂きました。その後、赤十字による炊き出しと千葉市消防署の協力でAEDによる心肺蘇生の講習を受けました。

創立記念講演会



12月17日、宮野洋二さん(H23C(株)千葉ヤクルト工場勤務)にキャリア教育の一環として、創立記念講演会が行われました。

資格取得



中村啓介先生(60E)が始めた資格取得の補習授業の結果、電気系で最も難しいといわれる「第3種電気主任技術者試験」に電気科の3年、桐林颯さん、松本穂さんの2人が合格しました。

ふるさとまつり



10月18日、第22回千葉市中央区ふるさとまつりに参加しました。本校は『芳香剤作り体験』と『ロボット演技』での出店となりました。

弓道部



千葉県高等学校弓道新人大会で女子個人の部で工業化学科1年の中西光樹さんが優勝し、平成27年1月10~12日に鹿児島アリーナで行われる第33回全国高等学校弓道選抜大会に出場しました。

ベトナム国際交流事業



12月11~22日まで生徒10名、引率職員3名がハノイ工業職業訓練短期大学を訪問しました。現地では大歓迎で迎えられ交流会などを行いました。

体操部



千葉県総合スポーツセンター体育館で、千葉県高等学校新人体育大会(体操競技)が行われ、団体第3位で関東大会の出場が決定しました。

平成26年度 進路状況

(12/18現在)

【就職先】

ADEKA 千葉工場・D I C(株)千葉工場・J F Eケミカル(株)東日本製造所千葉工場・J F Eスチール(株)東日本製鐵所・J F Eテクノリサーチ(株)・J F Eメカニカル(株)東日本事業所・J F E建材(株)・J F E钢管(株)・J F E鋼板総合サービス(株)・J F E電制(株)千葉事業所・J F E物流(株)東日本事業所・J ロジテック(株)・アエロエンジニアリング(株)・キヤノン(株)・コスモペトロサービス(株)・セイコーラービスセンター(株)・トーカロ(株)・ニチハマテックス(株)・ネグロス電工(株)・モデン工業(株)・旭ダイヤモンド工業(株)千葉鶴舞工場・一宮運輸(株)関東支社・一般財团法人千葉県薬剤師会検査センター・宇部マテリアルズ・王子コーンスター・神ウィンテック(株)・(株)J F Eメカテクノ千葉ロール室・(株)MORESCO・(株)イトーキ・(株)エヌ・ティ・ティ・エムイー(NTT-ME)・(株)エレテクノス・(株)クボタ京葉工場・(株)ジャパンペール・(株)トステック・(株)ファーストステップ・(株)ミズレック・(株)メガテック・(株)荏原金属・(株)沖電気カスタマードテック・(株)鴨川グランドホテル・(株)関電工・(株)丸山製作所千葉工場・(株)住重プラティック・(株)千葉測器・(株)前田製作所千葉工場・(株)北越エンジニアリング市川事業所・(株)荏原エリオット・(株)日立ビルシステム東関東支社・関東天然瓦斯開発(株)・丸善石油化学(株)千葉工場・吉澤石灰工業(株)君津事業所・京葉ガス(株)・京葉シーバース(株)・共栄プラント(株)・協同組合千葉施設管理センター・君津共同火力(株)・月島テクノメンテサービス(株)・建機エンジニアリング千葉(株)・古河機械金属(株)・広栄化学工業(株)千葉プラント・合同製錬(株)船橋製造所・三井造船(株)千葉事業所・三井造船千葉機工エンジニアリング(株)・三浦電機(株)・三島光産(株)化工事業本部千葉事業部・三菱ふそうトラック・バス南関東ふそう・三友工業(株)・山九(株)君津支店・山九(株)黒崎事務所・住友建機販売(株)・住友重機械工業(株)千葉製造所・住友精化(株)千葉工場・住友林業ホームエンジニアリング(株)千葉事業部・小峯電業(株)・昭和産業(株)船橋工場・新日本非破壊検査・神威産業(株)・水工(株)東関東支店・赤星工業(株)・千代田エンジニアリング(株)・千葉共同サイロ(株)・千葉積水工業(株)・双葉電子工業(株)・大和千葉製糖・沢井製薬(株)関東工場・田辺工業(株)千葉支店・東レ・ダウコーニング(株)千葉工場・東レ(株)千葉工場・東海電設(株)・東海旅客鉄道(株)新幹線鉄道事業本部・東関東メルテック・東京機械製作所かずさテクノセンター・東京地下鉄(株)・東京電力(株)・東京都市サービス(株)・東芝エレベータ(株)東関東支社・東神電気工業(株)・東邦シートフレーム(株)・東邦化学工業(株)千葉工場・東洋佐々木ガラス(株)千葉工場・日産自動車(株)・日新製鋼(株)市川製造所・日鉄住金テックスエンジ(株)君津支店・日鉄住金環境(株)君津支店・日本曹達(株)千葉工場・日本板硝子ビルディングプロダクト(株)・白鳥製薬(株)・不二サッシ(株)千葉工場・富士フィルムRIファーマ(株)・濱田重工(株)君津支店

【公務員】

自衛隊・千葉県職員・長生郡市庁城市町村巡回組合

【大学・短大】

神奈川工科大学情報学部情報工学科・千葉科学大学危機管理学部危機管理システム学科・千葉県職業能力開発短期大学校成田校航空整備科・千葉県職業能力開発短期大学校成田校生産技術科・千葉工業大学工学部建築都市環境学科・千葉工业大学工学部電気電子情報工学科・千葉工业大学工学部未来ロボティクス学科・千葉工业大学社会システム学部金融・経営リスク科学科・千葉明徳短期大学保育創造学科・東京情報大学総合情報学部総合情報学科・東京電機大学情報環境学部情報環境学科・東京電機大学理工学部電子・機械工学科・東京理科大学理学部第二部化学科・日本大学生産工学部機械工学科・日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科・日本大学理工学部精密機械工学科・中央学院大学商学部商学科

【専門学校】

東洋理容美容専門学校・江戸川大学総合福祉専門学校・国際理工情報デザイン専門学校・千葉県自動車総合大学校・千葉市青葉看護専門学校・双葉看護学院・東京IT会計法律専門学校・東京メディカル・スポーツ専門学校・東京電子専門学校・日本工学院八王子専門学校・日本自動車大学校・日本電子専門学校

千葉工業同窓会 役員名簿 2015年1月1日現在

顧問	段木 正視 (20C)	高橋 正己 (32C)	國馬 隆史 校長
会長	深山 傳 (38E)		
副会長	木間 英一 (33C)	若月 忠良 (37M)	金子 衛 (38M)
	宮崎 一雄 (42C)	藤井 孝 (42M)	布施 敏雄 (41E)
事務局長	長嶋 孝雄 (42E)		
事務局次長	中村 啓介 (60E)		
会計	松浦 悟 (53E)		
会計監査	宇野 昭房 (34M)	高石 進 (35M)	斎藤 公彦 (37C)
環境整備委員長	大野 繁樹 (36M)		

千葉工業同窓会報 第25号 寄付金ありがとうございました

合計310名 647口 647,000円 (平成26年3月1日~10月31日現在)

卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名
C昭17	田中 良平	C昭42A	宮崎 一雄	M昭34B	金子 審二	M昭43A	三原 昭廣	E昭31A	国吉 格	E昭42A	中村 実
C昭19②	神田 義明	C昭42B	石橋 清一	M昭34B	吉野 一男	M昭43B	櫻本 誠	E昭31A	鈴木 健史	E昭42B	古川 丈大
C昭20	段木 正視	C昭42B	椎根 一枝	M昭35A	牛芝 勝八	M昭43C	興松 孝夫	E昭31A	花沢 義雄	E昭42B	長嶋 季雄
C昭25	川崎 兼	C昭46A	山倉 利久	M昭35A	北村 麻衣明	M昭43C	藤崎 和博	E昭31A	塙切 弁一	E昭42C	鈴木 晶彌
C昭26A	立崎 作次	C昭56A	狩野 一弘	M昭35B	岩崎 守男	M昭44C	荒井 茂	E昭31B	住田 敏和	E昭42C	高橋 秀典
C昭26B	丸山貞司昌	C昭63A	菊田 秀樹	M昭35B	齊藤 克彦	M昭45A	坂保 信昭	E昭31B	水島 東洋輝	E昭42C	百沢 一朗
C昭26B	佐田常次郎	C平14	石井 貴	M昭35B	猪口 宏	M昭46A	深山 三夫	E昭31B	虹谷 忠	E昭43A	松平 幸雄
C昭27A	吉田 圭一	M昭18	伊藤 作平	M昭35B	染野 弘	M昭46B	品野 栄二	E昭32A	内田 昌安	E昭44C	大海 義夫
C昭27B	植草 光春	M昭18	小川 文哉	M昭35B	為我井哲夫	M昭47A	山田 利由	E昭32A	鈴織 五雄	E昭45C	上野孝次郎
C昭28B	鶴田 博	M昭18	三橋 三郎	M昭35B	製替 道	M昭48B	石神 啓二	E昭32A	猪山 弘明	E昭46A	湯浅 布和信
C昭29A	左氏 靖雄	M昭20②	大野 義男	M昭35B	相沢 政臣	M昭50A	大胡 良一	E昭32A	町山 勝清	E昭46B	皆森 博信
C昭29A	瀬尾輝矩男	M昭20②	國友忠一郎	M昭36A	佐竹 昭男	M昭50C	山口 正行	E昭32A	御園生 孝雄	E昭49B	石井 光夫
C昭29A	高橋 健一	M昭20②	松岡 登彦	M昭36A	西野 正敏	M昭51C	岸茂樹	E昭32B	伊勢 区男	E昭50A	柏崎 儀助
C昭30A	宮野 一	M昭21	堺 信一	M昭36B	鰐島 敏雄	M昭53B	西脇 猛	E昭32B	作田 孝	E昭51A	小倉 秀男
C昭31A	増谷 博	M昭21	平野 守男	M昭36B	大川 富夫	M昭55C	宮原 明之	E昭32B	鈴木 陸夫	E昭53B	上原 純一
C昭31B	市原 正光	M昭21	山田 泰造	M昭36B	大野 繁樹	M平2A	栗崎 彰二	E昭32B	平野 郁朗	E昭58A	齊藤 俊哉
C昭31B	糸井 幹	M昭23	海宝 駿	M昭36B	野口 清	M平3C	長能 一茂	E昭33B	石橋 邦夫	E昭62A	若田 宏
C昭31B	木内 幸男	M昭23	河野 弘男	M昭36B	春田 実章	EM平6C	金坂 克己	E昭33B	井上 誠一	E平8B	柴本 欣明
C昭31B	赤賀 優夫	M昭24	上野 哲夫	M昭36C	梅澤 秀男	EM平9C	金坂 康男	E昭33B	鈴木 清	E平9A	古山 論
C昭31B	高橋 嶽	M昭24	大堀 宜宣	M昭37A	川名 勝彦	EM平23A	長嶽 伸	E昭33B	藤田 弘道	E平17B	大木奈保子
C昭32A	清水 恵	M昭27A	柳沢 五郎	M昭37A	篠崎 三郎	E昭16②	須藤 俊	E昭34A	京相 延志	E平21	鈴木 智朗
C昭32A	鈴木 駿正	M昭27B	戸田 稔雄	M昭37A	田子 昌人	E昭18	高浜 和夫	E昭34B	海保 情	I E昭50	中村 廣次
C昭32A	日暮 健次	M昭28A	江沢 成正	M昭37A	若月 忠良	E昭20	南波也開美	E昭34B	鈴木 南	I E昭52	内山 直行
C昭32B	佐川 一	M昭28B	勝田 和一	M昭37B	宇野 仁章	E昭20	市原 芳樹	E昭34B	吉田 隆夫	I E昭53	藤本 情一
C昭32B	下田 義信	M昭28B	鈴木 勇	M昭37B	中村 正信	E昭20	河野 和祥	E昭35A	中村 正明	I E昭54	田辺幸一郎
C昭32B	高橋 正己	M昭28B	川島 俊彦	M昭37C	荻原 均	E昭20	春名 利昌	E昭35A	野村 隆男	I E昭63	君塚 孝伸
C昭33A	木間 美	M昭29A	小川 敏明	M昭37C	鈴木 健夫	E昭21A	春野 孝作	E昭35A	日出山 勝	I E昭63	佐藤 剛
C昭33B	若塚 義勝	M昭29B	池水 武昭	M昭38A	市川 新一	E昭21A	須藤 覚	E昭35A	福原 勝夫	I E平3	仲田 幸夫
C昭33B	中田 純治	M昭29B	大野 米司	M昭38A	林 孝二	E昭21B	岡田 利光	E昭36A	大須 賀弘	I E昭29	然田 幸夫
C昭34A	小守 正應	M昭30A	内山 厚克	M昭38A	丸 三郎	E昭21B	萱野 義雄	E昭36A	黒川 武夫	I E昭30A	柴井義治郎
C昭34A	高木 健一	M昭30A	佐藤 文使	M昭38B	小倉 孝雄	E昭23B	木綿 正治	E昭36B	鶴澤 改秋	I E昭30A	根本 正一
C昭34B	小林 道子	M昭30A	中里 桑	M昭38B	金子 雅	E昭24	佐藤 勇吉	E昭36B	齊藤 貞夫	I E昭30B	大野 木進
C昭34B	吉浦 貢	M昭30B	岡口 昌利	M昭38B	小安 秀次	E昭24	石井 進	E昭36B	堀部 正作	I E昭30B	鶴村 英男
C昭34B	成尾 恒七	M昭30B	鶴田 正春	M昭38B	宮崎 司朗	E昭25B	戸山山悦規	E昭36C	深山 蕊	I E昭31A	近藤 幸治
C昭36A	安宅 哲爾夫	M昭30B	浜田 秀雄	M昭39A	松沢 利夫	E昭25C	田野 聰	E昭37A	齊藤誠一郎	I E昭31A	哲夫
C昭36B	駒澤 吉郎	M昭31A	大塚五十六	M昭39B	轟戸 清	E昭25C	古川 仁司	E昭37A	杉原 輝義	I E昭33	塙島 季雄
C昭36B	音谷 房夫	M昭31B	伊藤誠之助	M昭39B	栗山 勝男	E昭25C	細川 義信	E昭37A	藤川 幸雄	I E昭39	水野 善昭
C昭37A	大橋 保夫	M昭32A	川口 浩史	M昭39B	菅沢 功	E昭25C	山田 淳平	E昭37B	鶴岡 忠男	I E昭43	牛水 祥彦
C昭37A	齊藤 公彦	M昭32A	永井 道三	M昭39B	長谷川敏一	E昭26A	栗本 利一	E昭37B	外山 正弘	I E昭48	小鶴 富夫
C昭37B	石川卯之助	M昭32A	長島 正	M昭39B	宮内 弘武	E昭26B	児玉 榮一	E昭37C	中田 康夫	I E昭54	大鶴 政翠
C昭37B	江尻 克夫	M昭33A	大木 公夫	M昭40A	田野 勝	E昭26B	佐藤 健	E昭38A	市原 栄之進	I E昭57	佐野 龍雄
C昭38A	古川千枝子	M昭33A	小見川喜雄	M昭40A	村上 類一	E昭26B	早尾 茂	E昭38B	小池 忠良	I E昭32	能勢 實
C昭38A	服部 寛	M昭33A	三浦 英男	M昭40B	独川 健之	E昭27B	鈴田 達雄	E昭38B	濱田 德	I E昭33	相川 武次
C昭39A	近藤 秀文	M昭33A	吉田 魁	M昭40C	柏木 貢	E昭27C	宇田川健夫	E昭38B	深山 傳	I E昭35	伊東 義雄
C昭39B	齊藤 駿弘	M昭33B	和田 博	M昭40C	川又 精	E昭28A	城 改樹	E昭39A	岡田 悅郎	I E昭35	和田 義文
C昭39B	蘭川 貞雄	M昭34A	小林 一臣	M昭41A	荒井 悅雄	E昭28B	大野 清伍	E昭39B	小川 信輝	I E昭38	鶴沢 豊
C昭39B	高橋 秀一	M昭34A	土屋 孝夫	M昭41B	鈴木 和宏	E昭29A	宮間 誠治	E昭40C	遠水 坦	I E昭38	湯浅 聰
C昭39B	水出 敏也	M昭34A	藤平 肇	M昭41B	田中 良輔	E昭29A	渡邊 曜彌	E昭41A	岩井 駿和	I E昭40	土屋 義造
C昭40A	石橋 曜	M昭34A	松本 信行	M昭42B	中島 道雄	E昭29B	青木 士郎	E昭41A	片桐 美	I E昭43B	松戸 孝
C昭41A	遠藤 清司	M昭34A	湯浅 秀男	M昭42B	藤井 孝	E昭30A	黒強 元道	E昭41A	桑田 孝	I E昭48A	寺田 良夫
C昭41B	春日 信行	M昭34B	宇野 昭房	M昭42C	岩井 健	E昭30B	柘植 耕作	E昭41A	布施 敏雄		
C昭41B	高澤 由行	M昭34B	大森 康之	M昭42C	島崎 光雄	E昭30B	宮澤 一	E昭41A	井貫 清志		

◆編集後記◆

大雪・豪雨・火山活動の活発等、気候変動が激しくなってきたように感じられ、スポーツではゴルフ・スキージャンプ・スケート・テニス等若い方、大相撲、野球、スキージャンプのベテランが活躍した年でした。同窓会は、4月に女子会「レディス・ビオラ」、千葉市支部設立、同窓祭に生徒、O.B.O.Gの吹奏楽合同演奏会、11月の千工祭には同窓会本部のブースを設置し参加しました。

編集委員も千葉市支部が設立され岡口さん、市原市支部は大野さんから伊藤さんになりました。編集委員長:若月忠良(37M、北総・京葉)、副委員長:住田敏和(31E、外房・東葛)、事務局長:長嶋孝雄(42E、母校

職員)、委員:比連崎正幸(60M、南葛)、松崎文男(37M、外房)、岡口昌利(30M、千葉市)、宇野昭房(34M、京葉)、伊藤洋一(56M特、市原市)、遠藤清司(41C、北総)、金子賢二(34M、東葛)、の皆さんと編集しました。

表紙の写真は、各科の実習風景です。皆様のご協力ありがとうございました。

【広報編集委員会の活動報告】

26年7月上旬 第25号反省会、

第26号編集委員会

第1回 26年9月13日 京葉銀行文化プラザ

第2回 26年11月1日 千工祭当日

第3回 27年1月10日 京葉銀行文化プラザ

27年3月 1日 第26号同窓会報 発行

第30回記念「同窓祭」開催のご案内

平成27年度の同窓祭は、第30回を記念し、会場を母校の食堂から「JFEみやざき俱楽部」に移し、来る6月28日(日)午前11時30分から開催いたします。

同窓祭の主役は、もちろん参加される同窓生の皆様です。私ども同窓祭実行委員会は、参加された皆様が「楽しかった。参加してよかった」と思っていただけるような同窓祭にしたいと考えております。

「第30回記念 千葉工業同窓祭」

●日時 平成27年6月28日(日)

11:30~14:00

●会場 JFEみやざき俱楽部
千葉市中央区宮崎1-15
電話043-268-6800

●会費 5,000円

- ・卒業3年以内の方は無料です。参加希望者は5月末までに同窓会事務局に連絡ください。
- ・喜寿のお祝いを予定しております。該当者(昭和13年1月1日~昭和13年12月31日生)は、生年月日の記入をお忘れなくお願いします。

懐かしい恩師もお見えになります。同級生はもとより、クラブ活動や通学を共にした仲間の皆さん方をお誘いの上、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

会場は母校ではありません。お酒をたっぷり飲みましょう。

準備の都合上、参加希望者は、5月末日までに同封の振込用紙で、会費5,000円を振り込んでください。

【会場の案内図】



●会場までは…JR蘇我駅より徒歩約15分

京成千葉寺駅から徒歩約6分

*同窓祭実行委員会では、今年多くの同窓生の参加を望んでおります。

同窓会幹事会の開催

同窓会幹事会を開催します。常任幹事、地域幹事(各地域支部から推薦)、クラス幹事(各クラスから推薦)はご参集ください。

●日時: 平成27年5月23日(土) 14時より

●会場: 千葉工業高等学校 会議室(本館2階)

●議事: 会務報告・会務計画 他

題字 安藤 信吉 (20M)

発行日 平成27年3月1日

発行者 千葉工業同窓会 会長 深山 傳

事務局 〒260-0815 千葉市中央区今井町1478

千葉県立千葉工業高等学校

TEL043-264-6251 FAX043-268-5524

印刷 株式会社千都

千葉工業同窓会報

第26号

千葉工業同窓会ホームページ <http://chibakogyo-dosokai.jimdo.com/>

平成28年に「千葉工業高等学校 創立80周年」を迎えます